



# あすぴあ通信

2013.9  
34号

第1回 市民活動パワーアップ講座  
このイラスト使っていいのかな  
**市民活動と著作権**

開催しました

6月29日（土）午後2時～4時30分  
あすぴあ会議室（小平元気村おがわ東2階）  
講師：NPO法人著作権推進会議の方々

会場の様子（上）と  
講師のみなさん（左）

著作権法は歌や絵・イラストなどの著作物をつくった人を守るための法律です。そして、著作権と一口に言つても、その中には複製権、展示権などのたくさんの権利があります。だからこそ、わたしたちが著作物を使う時にはつくった人との話し合いが必要になります。少しでも不安な場合は、団体だけで判断をせずに専門家に何度も尋ねることが大事だ、というお話をしました。

質疑応答の時間には、「本日の資料を団体向けに短くまとめたものをつくる場合には断りが必要か」というような具体的な質問が次から次へと出て、講師の方たちが「積極的ですね」と驚いていました。

※当日の資料のうち、『はじめての著作権講座 著作権って何?』と『はじめての著作権講座 こんなときあなたは? 著作権Q&A』（公益社団法人著作権情報センター発行）の冊子が十数冊あります。  
ご希望の方はあすぴあまでお電話ください。

042-348-2104

発行：小平市民活動支援センター あすぴあ

1面：市民活動パワーアップ講座 報告  
2～3面：平成25年度小平市市民活動支援  
公募事業決定  
4面：センター関連イベント情報ほか

**市民活動の現状と未来を探る**  
シンポジウムと交流のつどい

開催しました

7月13日（土）嘉悦大学  
シンポジウム 午後1時30分～3時  
交流会 午後3時15分～4時30分  
講師：桧森隆一さん（嘉悦大学教授）

平成24年度に実施した市民活動状況調査のアンケートのまとめ冊子が完成したので、その発表と市民活動団体の交流の場を開きました。桧森さんが調査からわかった市民活動団体の現状について報告した後、ゲストの4人が活動に関わった理由、やりがいなどについて話しました。NPO法人こだいら自由遊びの会の足立隆子さんは、団体内の世代交代がうまくいっていることを話しました。こだいら菜の花プロジェクトの馬場悦子さんは市の協働事業での課題について話しました。NPO法人まちづくりサポート国分寺の龍神瑞穂さんは、運営を引き受けている国分寺まちづくりセンターについて説明をしました。調査のグループインタビューの一員だった豊崎千津美さんは、市民活動をしていない立場から「市民活動が増えていくとよいと思う」と、率直な意見を言いました。交流会には新しい個人の方やお子さん連れの方の参加があり、なごやかに会は行なわれました。

